

# ICTの提供による社会の持続可能性と生物多様性への貢献

## 「金種指定出金取引」システム

### 富士通グループのSDGsへの取り組み

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals : SDGs）は、先進国を含めた世界全体が2030年までに達成すべき共通の目標です。その目標達成に向けて、民間企業の技術やイノベーション力を積極的に役立てていくことが強く求められています。富士通グループは、かねてより、共創を通じて持続的に社会にインパクトを与える成果を生み出す、「ヒューマンセントリック・インテリジェント ソサエティ」の実現を目指して、テクノロジーを活用するとともに新たなイノベーションを創造してきました。この活動と、国際社会がSDGsの達成に向けて取り組む方向性は、一致していると認識しています。

<https://www.fujitsu.com/jp/about/csr/sdgs/>

### 持続可能な開発のための2030アジェンダ

「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals : SDGs)を中核とする「持続可能な開発のための2030」は、平成27(2015)年9月25日に、ニューヨーク・国連本部で開催された国連サミットで採択されました。

### SDGs(Sustainable Development Goals)

2030年に向けて持続可能な開発に関する地球規模の優先課題などを明らかにした目標です。17の目標と169のターゲットで構成されています。ミレニアム開発目標（Millennium Development Goals : MDGs）とは異なり、先進国を含む全ての国に適用される普遍性が最大の特徴です。

### 環境との関連

複雑に絡み合う社会・環境課題に対応していくためには、環境・経済・社会の3つの課題を総合的に取り組む必要があります。環境省では、17の目標のうち、気候変動、持続可能な消費と生産（循環型社会形成の取組等）等、少なくとも、12の目標が環境に関連しているとしています。

### ICTによるSDGsへの貢献

富士通グループは、クラウドシステム、モバイルコンピューティング、電子政府など、様々なICTの提供を通じて、国内外のお客様とともに、SDGsへ貢献してまいります。



### 「環境貢献ソリューション」認定制度のご紹介

富士通は、富士通グループが提供するソリューション・サービスの導入によるGHG排出量の削減効果を定量評価し、削減効果が15%を上回る商品を「環境貢献ソリューション」として認定しています。

<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/sustainability-contribution-list/>



### 銀行システム「金種指定出金取引」

- 「金種指定出金取引」は、ATMにて各金種の枚数を設定する取引を実現する銀行システムです。各金種および合計額の顧客記入伝票枚数および行員の登録手続き作業が削減されることにより、ペーパーレス化の推進、顧客待ち時間の解消に寄与します。

### 「環境貢献ソリューション」認定商品を拡大し、SDGsへ貢献します。

- 「環境貢献ソリューション」の取り組みは、目標13：気候変動へのアクション（気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。）への対応として、推進しています。富士通グループは、「環境貢献ソリューション」の提供を拡大し、SDGsに貢献します。



## 「金種指定出金取引」による窓口業務の効率化

### システム概要

ATMによる「金種指定出金取引」を導入することで、窓口業務の効率化を実現します。従来、金種を指定して出金する場合は、顧客に出金金種を申請用紙に記入していただき、窓口にてその申請用紙を受け取った行員が窓口端末を用いて出金金種を登録する、という手順を取っていました。ATMによる「金種指定出金取引」では、出金金種の入力をATMで行えるため、従来の窓口での各金種登録処理と比較すると、行員の負担軽減とスピードアップ、伝票枚数の削減が図れます。顧客にとっては、待ち時間および問い合わせ時間が大幅に短縮し、利便性が向上します。

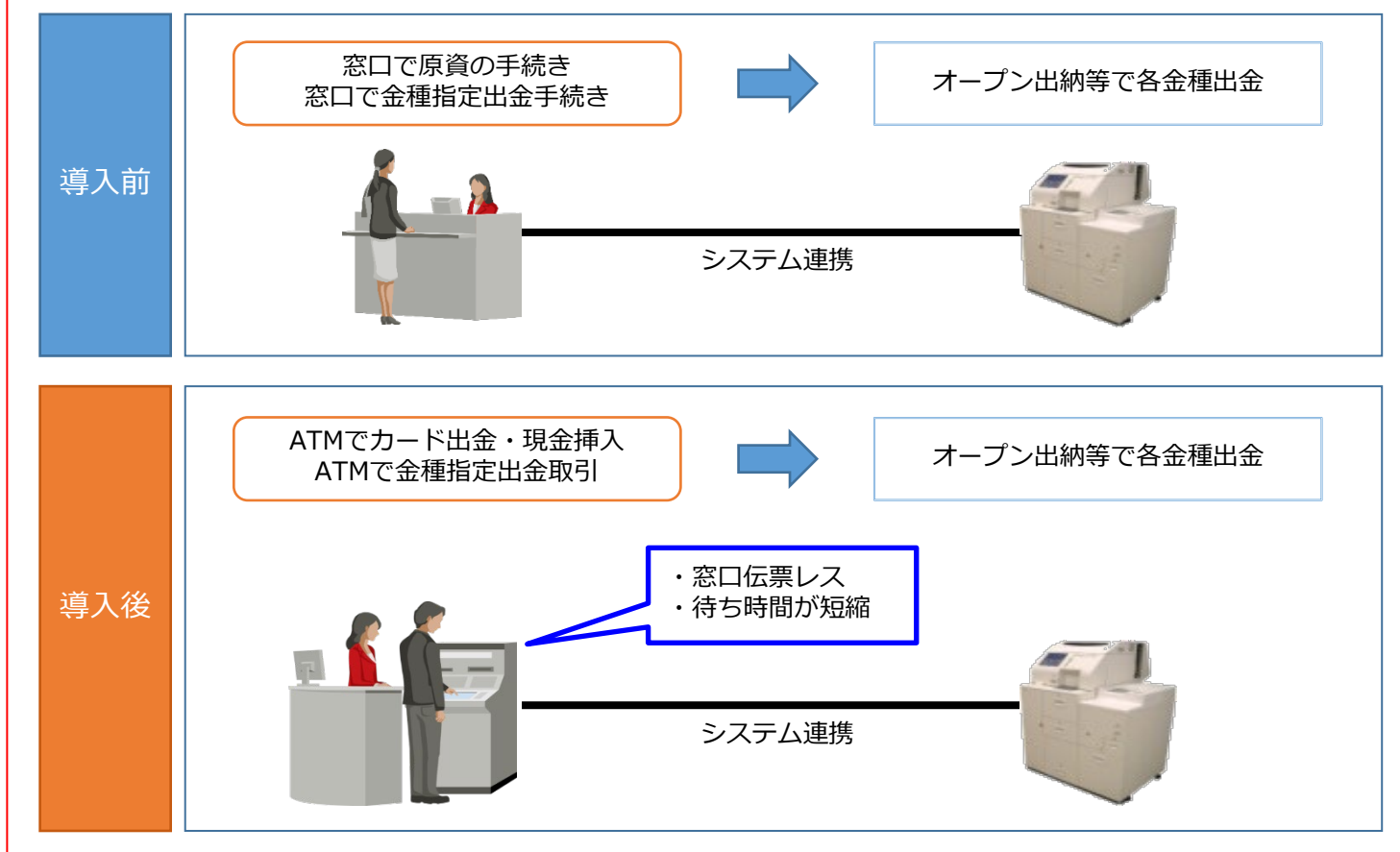
### 効果

- ・CO<sub>2</sub>排出量の削減効果：約25% ※富士通フロンテック試算
- ・申請用紙枚数の削減：年間約4万枚削減
- ・顧客の待ち時間の短縮：  
1回あたり、10分程度短縮

※上記の効果は、現時点で富士通フロンテックが試算したものであり、お客さまの運用状況などにより結果が異なることを予めご承知おきください。

### 「金種指定出金取引」システムの導入によって、何故、窓口業務の負担が軽減するのか？

- ① 窓口での金種指定出金取引がATMで行われ、窓口の対応業務の負担が軽減する。



### お問い合わせ先

富士通フロンテック株式会社  
ファイナンス&リテール事業本部 第一ソリューション事業部  
Webによるお問い合わせ：<https://www.fujitsu.com/jp/group/frontech/contact/>